



# 学校教育目標

韮崎市立甘利小学校教育プラン

- ・学習指導要領
- ・山梨県教育大綱
- ・山梨県教育振興基本計画
- ・山梨県学校教育指導重点
- ・韮崎市第7次総合計画
- ・韮崎市教育大綱

## 豊かな心を持ち、自ら学ぶ子ども

- ◇自分で考え、行動できる かしこい子
- ◇相手の立場に立ち、思いやれる やさしい子
- ◇心とからだをたがやし、いきいきと取り組む げんきな子

- ・保護者・地域の方の願い
- ・時代の要請・社会の変化
- ・地域の実態
- ・児童・学校の実態
- ・前年度学校評価
- ・各種学力調査、スポーツテスト
- ・友だちアンケート、生活アンケート
- ・説明責任と情報開示

### 目指す子どもの姿

- 〈知〉かしこい子 〈徳〉やさしい子 〈体〉げんきな子  
〈学び合い、高め合う児童の育成〉

### 目指す学校の姿

- 安全で安心できる学校
- 学ぶ喜びあふれる学校
- 理想を共有し地域とともにある学校

### 目指す教職員の姿

- 愛情と情熱をもった先生
- 自ら学び指導力向上に努める先生
- 率先垂範できる先生

## 学校経営の方針

### 『凡事徹底』を芯柱にした教育活動の推進

#### 《心も体も健やかに、夢に向かって挑戦する子どもたちを育む》

- 1 当たり前のこと（凡事徹底）10か条の取組（「時を守り、場を清め、礼を尽くす」…時間、掃除、あいさつの徹底）
- 2 当たり前のことが、当たり前にできる『凡事徹底』を実現するための3つの活動
  - ①心を耕す道徳教育の充実
  - ②耕した心に「方向性」を与えるキャリア教育の取組
  - ③実際に動き出し、自主的に活動する児童会活動

### 教育課程

- △地域や児童の実態に即した教育目標の設定
- △知・徳・体の調和のとれた 教育課程の編成と実施
- △カリキュラムマネジメントの実現
- △各教科における1人1台端末の適切な活用
- △特別支援教育の充実
- △情報教育、環境教育、福祉教育、郷土学習の充実

### 確かな学力

- △教員一人一人の指導力・学校の教育力の向上
- △「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実
- △「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善
- △1人1台端末を最大限に生かした授業の充実

### 豊かな心

- △特別の教科「道徳」の時間を要とし、教育活動全体を通じた道徳教育の充実
- △道徳的な判断力・道徳的実践力の育成
- △児童理解や居心地のいい学級づくり
- △hyper-QUを活用した学級集団と個の分析
- △豊かな感性の醸成
- △「キャリア教育」の充実
- △人権教育の推進といじめを許さない集団づくり・学校風土の醸成

### 健やかな体

- △運動の日常化による基礎体力の向上
- △本校の課題を踏まえた「健康・体力つくり一校一実践運動」への取組の充実
- △朝食摂取、十分な睡眠等、基本的生活習慣の定着
- △学校保健委員会、保護者と連携した健康教育の充実
- △栄養教諭による食に関する指導の充実
- △感染症予防や熱中症対策の徹底

### 安全・安心な学校

- △交通ルールを守り、安全な登下校ができるよう交通安全指導や登下校指導の徹底
- △スクールガードボランティアと連携した安全確保
- △危機回避能力を育てる年4回の避難訓練の実施
- △学校安全計画及び防災・防犯等の危機管理マニュアルにより実効性のあるものに改善

- △通学路の危険箇所の把握と必要な改善
- △施設・設備の安全点検・整備の確実な実施
- △自己評価、学校関係者評価を踏まえた学校改善計画の作成
- △目指す子ども像の共有
- △開かれた学校づくりと信頼される学校づくりの推進
- △学校運営協議会の運営と活用
- △地域の教育素材開発と人材の活用(教育ボランティア)
- △SC, SSWの活用を推進し、教育相談や関係機関と連携した支援体制の充実

### 教職員の資質能力の向上(チーム甘利)

- △専門職としての資質向上
- △教職員相互の協力・協同による学校運営
- △目指す学校の姿、目指す教職員の姿の具現化
- △報告・連絡・相談・確認の徹底
- △情報と方針の共有化